

菟原の古代山陽道を探る

7世紀の終わりごろから整備が進められた古代山陽道。その道沿いには「駅家(うまや)」が設けられ、菟原の地には「葦屋駅家(あしやのうまや)」があったと伝えられています。しかし、その正確な場所はいまだ特定されていません。今回の講演では、最新の調査成果を交えながら、菟原地域における往時の山陽道の姿に迫ります。

令和7年11月9日(日) 開演 14:00(開場 13:30)

場所 神戸市立東灘区文化センター うはらホール



深江北町遺跡出土墨書土器・硯・転用硯



深江北町遺跡出土墨書土器「驛(駅)」

主催 (公財) 神戸市民文化振興財団
東灘区文化センター

078-822-8333

共催 神戸市埋蔵文化財センター

078-992-0656

